

平成26年度獣医事審議会第1回計画部会議事要旨

1 日 時 平成27年1月19日(月) 15時00分～17時45分

2 場 所 農林水産省第2特別会議室

3 出席者 委員14名 臨時委員3名 外部有識者1名 合計 18名

[委員] 今田七重、植田富貴子、大橋邦啓、廉林秀規、神田敏子、小松友一、鋤柄恵子
須藤陽子、砂原和文、柴内晶子、中山裕之、福井邦顯、細井戸大成、水谷哲也

[臨時委員] 酒井淳一、三河 敬、水野豊香

[外部有識者] 大塚万紀子(株式会社ワーク・ライフバランス)

4 議事及びその要旨

(1) 獣医師法第16条の2第1項の規定に基づく診療施設の名称変更等の報告

診療施設の名称変更等について事務局から報告された。

(2) 獣医療県計画の取組状況等に係る現地調査結果の報告

北海道で行った獣医療県計画の取組状況等に係る現地調査の結果が報告された。

(3) 女性獣医師をめぐる情勢

産業動物及び小動物診療分野における女性獣医師の就業の現状や課題、女性の就業継続の問題点等を踏まえて意見交換が行われ、今後も女性獣医師の増加が見込まれる中、女性獣医師が生涯を通じて能力を十分に発揮できる環境を整備することは、獣医師全体の就業環境の向上にも資するため、女性獣医師の就業支援対策に積極的に取り組む必要があるとされた。

【委員からの主な意見】

- ・ 職場復帰・再就職に当たっては、最新の知識や技術力に対する不安を払拭するため、技術研修や相談窓口等の支援対策が必要。特に、小動物診療分野では、技術研修を受け入れる診療施設のリストアップと情報提供を進めてほしい。
- ・ 産休等の制度を活用するには、多様な働き方を受け入れる職場の雰囲気づくりが必要であるため、雇用者の理解醸成も重要なポイント。
- ・ 目標となる身近な女性獣医師の事例(ロールモデル)が少なく、将来像を描きにくい場合が多いことから、各分野や地域ごとにロールモデルを収集し、情報提供すべき。

(4) その他

議事の公開について議事要旨のみを公開することとされた。